

授業科目名	子どもと人間関係			科目コード	K1202P12
英文名	Children and Human Relationship				
科目区分	子ども育成の内容・方法				
職名	准教授	担当教員名	本江 理子		
学部	子ども育成学部	学科	子ども育成学科		
曜日	木曜日	時限	3限目		
開講時期	2年前期	授業の方法	講義		
必修・選択	選択	単位数	1単位		
授業の概要	子どもの心身の発達や子どもを取り巻く環境等と保育所保育指針等に示される保育の内容を理解した上で、子どもの生活と遊びを豊かに展開するために必要な知識や技術を実践的に習得する。 人間関係に関わる事項を中心に保育における指導案作成と、保育の環境の構成及び具体的展開のための技術を実践的に習得する。 (担当教員：保育士・幼稚園教諭の実務経験あり)				
キーワード	①人とのかかわり	②集団の中での育ち	③個人の育ち	④保育者の援助	⑤事例検討
到達目標	幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領に示された領域「人間関係」のねらい及び内容について、理解を深める。（50%）				
	子どもの生活と遊びにおける他者（保育者等や他の子ども）との関係や集団の中での育ちの理解と援助に関わる知識及び技術が何かを考えることができる。（20%）				
	子どもの世界を想像し、子どもの生活と遊びにおける体験の例を考察することができる。（30%）				
卒業要件・資格関連等					
卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー
		◎			
ディプロマポリシー	②教育・保育・福祉の専門職としての資質・能力（専門性の向上）				
カリキュラムポリシー	②子ども育成の理論と実践				
キー・コンピテンシー（重視する能力）					
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力	
◎	○	○	◎	○	
教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動
○	○	◎	◎	/	/

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション 人とかわかることを考える（グループ討議①）	
	【予習】幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領の「領域 人間関係」に関連する部分を探してチェックしておく。	90分
	【復習】当日中に、WEBシラバス上で「鉛筆を持った人マーク」をクリックし、今日の授業についてのアンケートフォームに記入し、回答送信ボタンを押す（毎回）。 幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領の「領域 人間関係」に関連する部分読み込む。	90分
第2回	子どもの世界について考える 乳幼児にとって「友達」とは何か（グループ討議②） 「平等」「公平」とは何か（全体討議）	
	【予習】乳幼児にとって「友達」とは何かを関連文献などで調べてくる。	90分
	【復習】授業内容をノートにまとめておく。	90分
第3回	幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿から保育者の役割を考える（自立心、協同性を中心に）	
	【予習】幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領の関連する部分を探してチェックしておく。	90分
	【復習】授業内容をふまえ、「自立心」「協同性」についてノートをまとめておく。	90分
第4回	幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿から保育者の役割を考える（道徳性・規範意識の芽生え、社会生活との関わりを中心に）	
	【予習】幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領の関連する部分を探してチェックしておく。	90分
	【復習】授業内容をふまえ、「道徳性・規範意識の芽生え」「社会生活との関わり」についてノートをまとめておく。	90分
第5回	事例検討（ビデオ、ドキュメンテーションなど） 子どもの生活と遊びにおける事例から、遊びの中で育つものを考える	
	【予習】第1回～第4回までの授業内容を復習しておく。	90分
	【復習】第5回までの授業内容を復習しておく。	90分
第6回	「人間関係」に関する指導案作成①（教材研究）	
	【予習】テキスト『保育指導案大百科事典』のポイントをつかんでおく。 指導案作成のための教材・文献・資料を準備する。	90分
	【復習】教材研究の反省点を洗い出し、第7回の指導案立案の準備をする。	90分
第7回	「人間関係」に関する指導案作成②（立案）	
	【予習】テキスト『保育指導案大百科事典』をさらに読み込む。	90分
	【復習】テキスト『保育指導案大百科事典』をさらに読み込む。	90分

第8回	「人間関係」に関する指導案作成③（グループ内発表）	
	【予習】発表の準備をする。（実際に行ってみる・教材の準備をするなど） ※「どんな場面の設定にするのか」「ねらい」「内容」までは、考えてくる。	90分
	【復習】発表内容を振り返り、課題を見出す。	90分
第9回		
	【予習】	
	【復習】	
第10回		
	【予習】	
	【復習】	
第11回		
	【予習】	
	【復習】	
第12回		
	【予習】	
	【復習】	
第13回		
	【予習】	
	【復習】	
第14回		
	【予習】	
	【復習】	
第15回		
	【予習】	
	【復習】	
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	課題レポート（70%）、演習内容（30%）で評価します。 到達目標については、富山国際大学成績評価基準に従って評価します。		
使用資料 ＜テキスト＞	①開仁志編著『保育指導案大百科事典』（一藝社）	使用資料 ＜参考図書＞	授業内で適宜配布します。
授業外学修等	・幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領の関連部分を読み込みましょう。 ・予習、復習をしっかりと行ってください。		
授業外質問方法	授業の前後とオフィスアワーに受け付けます。 オフィスアワーに授業が重なっている場合は、別の時間を予約してください。		
オフィス・アワー	木曜日 2 限 （E-402 本江研究室）		